

親子で火起こしや昔遊び

御谷の森で里山フェスタ

鎌倉市雪ノ下の御谷の森で昨年11月23日「かまくら山フェスタ」が開かれ、親子連れなど約350人が参加したII写真。主催は鎌倉風致保存会(兵藤芳朗会長・会員約4百人)。

晴天に恵まれればかばか陽気のもと、ツリーテラス(木登り)、草むしり競争、丸太切り、輪投げ、竹かっぱ、「山ジイと森あそび(自然を題材と森あそび)」自然を題材としたクイズとビンゴゲーム、「小鳥の巣箱作り」、半ドラムの炭火でバウムクーヘン作りなどが行われ、子どもたちが元気に遊びまわった。

かまくら子育て支援グループ懇談会の協力で、半ドラム田での火起こし、ベゴマ・竹トンボ・羽根つきなどの昔遊びもあった。鎌倉市都市景観部がテントを設けて、鎌倉の緑地や景観の保全の説明やパネル展示をした。



鎌倉の緑地や景観の保全の説明やパネル展示をした。

兵藤会長は、「体験を通して、鎌倉の緑の豊かさや大切さを子どもたちに伝えていきたい」と話した。

SDGs学び、推進を
逗子フェアトレード・フォーラム

逗子フェアトレード・フォーラム「SDGsと世界の子どもたち」が昨年12月15日、逗子文化プラザで行われ、百人以上が参加したII写真。主催は「逗子フェアトレードタウン」の会、東海大学教養学部と逗子市教育委員会が共催。

フォーラムでは、2030年までに国際社会の目標として国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を推進する日本経団連の担当者と、児童労働の撤廃と予防に取り組む国際協力NGO「ACE」代表・岩附由香さんが、SDGsの世界的潮流や、インドやガーナの子どもたちへの就学支援の事例を伝える講演を行った。



「逗子フェアトレード」のSDGsと世界の子どもたちに関する講演の様子。

永福寺跡に桜を植樹

かまくら桜の会

鎌倉市二階堂の国指定史跡・永福寺跡の北東の斜面に昨年11月19日、かまくら桜の会(高柳英磨会長)がサクラの苗木を3本植樹したII写真。

これまで同会が植樹した10本のうち枯れた木の補植で、高さ130センチほどの鎌倉産の「桐ヶ谷桜」が植え付けられた。このサクラは足利尊氏が東国の宝



かまくら桜の会による永福寺跡での植樹の様子。

クラの名所だったというこの地で花とともに往時を偲んでもらえたいと話していた。

史跡永福寺跡は鎌倉駅の北東約2キロ、二階堂に所在する。源頼朝が建立した鶴岡八幡宮寺・勝長寿院と並ぶ三大寺院のひとつ。1994年までに三堂が完成し、幕府の御願寺として手厚く保護されたが、1405年に焼失し、江戸時代初期ごろ廃寺となった。鎌倉市は1983年から発掘調査、2007年から復元整備工事を行い、2017年6月から全面公開している。開は午前9時〜午後4時半。

『尾崎左永子 短歌集成』

尾崎左永子 著



鎌倉市在住の歌人、尾崎左永子さんの全14歌集をまとめた集大成となる作品集。

終戦後、斎藤茂吉門下の佐藤佐太郎に17歳で師事した著者は、1957年に刊行した第一歌集

「さるびあ街」で日本歌人クラブ推薦優秀歌集に選ばれた著者は、私生活での結婚と離婚を経て黎明期の放送業界へ転身。放送作家としての活躍、経済学者との再婚、幼少の娘と渡米した期間に芽生えた古典文学への回帰から『源氏物語』などの研究にも情熱を傾け、休職期は17年に及んだ。

しかし50代で再び歌壇

に返る。「短歌を離れて短歌を見直す時期の持てたことは、大切な時間でもあった」と振り返る。「短歌とは韻律を持つ現代詩」という信条も作家としての活躍、経済学者との再婚、幼少の娘と渡米した期間に芽生えた古典文学への回帰から『源氏物語』などの研究にも情熱を傾け、休職期は17年に及んだ。

「短歌を離れて短歌を見直す時期の持てたことは、大切な時間でもあった」と振り返る。「短歌とは韻律を持つ現代詩」という信条も作家としての活躍、経済学者との再婚、幼少の娘と渡米した期間に芽生えた古典文学への回帰から『源氏物語』などの研究にも情熱を傾け、休職期は17年に及んだ。

「短歌を離れて短歌を見直す時期の持てたことは、大切な時間でもあった」と振り返る。「短歌とは韻律を持つ現代詩」という信条も作家としての活躍、経済学者との再婚、幼少の娘と渡米した期間に芽生えた古典文学への回帰から『源氏物語』などの研究にも情熱を傾け、休職期は17年に及んだ。

「短歌を離れて短歌を見直す時期の持てたことは、大切な時間でもあった」と振り返る。「短歌とは韻律を持つ現代詩」という信条も作家としての活躍、経済学者との再婚、幼少の娘と渡米した期間に芽生えた古典文学への回帰から『源氏物語』などの研究にも情熱を傾け、休職期は17年に及んだ。

「短歌を離れて短歌を見直す時期の持てたことは、大切な時間でもあった」と振り返る。「短歌とは韻律を持つ現代詩」という信条も作家としての活躍、経済学者との再婚、幼少の娘と渡米した期間に芽生えた古典文学への回帰から『源氏物語』などの研究にも情熱を傾け、休職期は17年に及んだ。

児童施設で餅つき

鎌倉菓子組合



鎌倉菓子組合による児童施設での餅つき活動の様子。

「きょうは一日楽しくすむししょう」と鎌倉菓子組合(会員34人)の菓子組合長が挨拶。鎌倉市佐助の児童養護施設で餅つきが行われ、子どもたちは何回もお代わりしながら餅をほおばった。イチゴ大福やお供え、のし餅もできた。

いつもは園庭の新ストーフでもち米を蒸しあげ、青空の下で餅つきが元気がいっぱい行われるが、今年も無事年越しができた。同施設では4歳から高校生まで64人が入居している。

「きょうは一日楽しくすむししょう」と鎌倉菓子組合(会員34人)の菓子組合長が挨拶。鎌倉市佐助の児童養護施設で餅つきが行われ、子どもたちは何回もお代わりしながら餅をほおばった。イチゴ大福やお供え、のし餅もできた。

中高生5人を表彰

「税についての作文」



平成30年度納税表彰式の様子。

国税庁の「税に関する高校生の作文」と、国税庁が全国納税貯蓄組合連合会との共催で行っている中学生の「税についての作文」の鎌倉税務署管内での表彰式が、11月16日鎌倉市内のホテルで行われたII写真。

内納税貯蓄組合連合会(鎌倉市)の応募総数は、高校生118編、中学生1403編だった。

受賞者は次のとおり。

【高校生】鎌倉税務署 長賞II今井智優(鎌倉女子大学高等部1年)

【中学生】鎌倉税務署 長賞II大橋優太(横浜国大附属鎌倉中3年) 三上真理愛(鎌倉市立手広中3年) ▼鎌倉税務署 次賞II

鎌倉六町歯科
KAMAKURA OMACHI DENTAL
歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科
(各種保険取扱/初診 急患随時受付)
鎌倉市大町4-1-7 (木曜、日曜、祝日休診) ☎0467-81-4488
<http://www.kamakura.dental/>

古い本、お譲りください
芸能・美術・文学・宗教・和本・摺りもの等
10:30-18:00 月曜定休
鎌倉市雪ノ下1-5-38 (小町通り) ☎0467-22-6533
出張買取無料

鎌倉といえば・・・
鳩サブレ

豊島屋
<http://www.hato.co.jp>

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他
鎌倉に蘇える 伝統の香り
鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪ノ下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL. 0467-22-1081 (代) <http://www.tenkundo.co.jp/>

八幡宮前・蒲焼専門店
う り 茅木家
☎ (22) 1460

鉢の木
お弁当のお届けや出張料理もごさいます。
新館 北鎌倉店 23-3723 (代表)
www.hachinoki.co.jp www.konrei.net